



2025年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年5月15日

上場会社名 株式会社 ASJ 上場取引所 東
 コード番号 2351 URL <https://www.asj.ad.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 邦哲
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 IR室長 (氏名) 仁井 健友 TEL 048-259-5111
 定時株主総会開催予定日 2025年6月26日 配当支払開始予定日 2025年6月12日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	2,741	△3.7	161	56.9	163	48.7	246	119.8	246	119.8	253	99.9
2024年3月期	2,846	3.4	102	30.8	110	32.9	112	78.7	112	78.7	126	70.9

	基本的1株当たり 当期利益		希薄化後 1株当たり当期利益		親会社所有者帰属持分 当期利益率		資産合計 税引前利益率		売上収益 営業利益率	
	円	銭	円	銭	%	%	%	%	円	%
2025年3月期	31.04		31.04		8.9		3.6		5.9	
2024年3月期	14.12		14.12		4.3		2.7		3.6	

(参考) 持分法による投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率		1株当たり親会社 所有者帰属持分	
	百万円	円	百万円	円	百万円	%	%	円	銭	
2025年3月期	4,874		2,892		2,892	59.4		363.79		
2024年3月期	4,237		2,655		2,655	62.7		333.94		

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	円	百万円	円	百万円	円	百万円	円
2025年3月期	415		△721		432		989	
2024年3月期	282		△287		△63		862	

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円	銭	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00	15	14.2	0.6
2025年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00	23	9.7	0.9
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00		22.7	

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,800	2.2	110	△31.7	70	△71.5	8.80	

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 - (社名) -, 除外 -社 (社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年3月期	7,951,100株	2024年3月期	7,951,100株
2025年3月期	18株	2024年3月期	18株
2025年3月期	7,951,082株	2024年3月期	7,951,082株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	832	6.1	51	82.7	70	23.3	74	10.4
2024年3月期	785	0.8	28	562.5	57	104.4	67	172.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	9.40	9.40
2024年3月期	8.52	8.52

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2025年3月期	4,263		2,884		67.7		362.80	
2024年3月期	3,643		2,826		77.6		355.45	

(参考) 自己資本 2025年3月期 2,884百万円 2024年3月期 2,826百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況	P. 2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P. 2
(4) 今後の見通し	P. 3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 3
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 連結財政状態計算書	P. 4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 6
(3) 連結持分変動計算書	P. 8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 10
(1株当たり情報)	P. 10
(重要な後発事象)	P. 11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済状況は、新型コロナウイルス感染症からの社会経済状況の正常化が進む中で緩やかな回復基調が継続している反面、長期化する円安やエネルギー・原材料価格の高止まりを背景とした物価上昇が継続しております。また、世界経済につきましては、ロシア・ウクライナ情勢の長期化を含む地政学リスクの高まり等による不安定な国際状況が継続しております。

当社グループは、ネットサービス事業の単一セグメントであります。顧客のニーズに合わせて柔軟なカスタマイズやインテグレーションを行った上で提供することを強みとしているクラウドインテグレーションサービスと各種ショッピングモールや当社決済代行サービスを活用したインターネット通信販売であるECサービスに分類し、当連結会計年度より売上収益を記載しております。

(クラウドインテグレーションサービス)

クラウドサービス市場におきましては、企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)推進の流れが継続するとともに、生成AI技術の急速な進化と実装への期待の高まりを背景に力強い市場の拡大が継続し、業容拡大や競争力強化に向けたクラウドサービスへの投資は活性化している状況にあります。

当連結会計年度におけるクラウドインテグレーションサービスは、将来の業容拡大を目的として建設を行ってまいりました「姫路ラボ&サーバセンター」が2024年10月に竣工するとともに、2026年3月期に提供を予定している新規サービス開発等の先行投資を行いつつ、大規模医療機関向けProSTAFF Cloudを中心としたHRTechサービスの推進等により堅調に推移いたしました。仕入売上が減少したことにより、クラウドインテグレーションサービス売上収益は1,787,193千円(前期比1.5%減)となりました。

(ECサービス)

EC市場におきましては、物価高による購買意欲の低下や節約志向の高まりから、消費者はより安価な商品の選択や購入商品の抑制にシフトしつつあり、市場全体の取引単価が下落傾向で推移いたしました。また、巣ごもり需要の反動により、モール型ECプラットフォームでは競争激化と相まって取引高の伸びが停滞している状況にあります。

当連結会計年度におけるECサービスは、各種ショッピングモール及びインターネット卸サービス等において、積極的な販売促進活動を行ってまいりましたが、消費者物価指数の上昇に伴う消費者マインドの低下等による顧客単価低下の影響等を受け、ECサービス売上収益は954,351千円(前期比7.6%減)となりました。

これらの事業活動の結果、通期連結売上収益は2,741,544千円(前期比3.7%減)となりました。

営業利益につきましては、HRTechサービスが引き続き好調に推移し、制作工程の効率化等による売上原価率が前期比1.8ポイント低下したこと、サブスクリプション型売上収益が堅調に推移した結果、売上収益営業利益率が5.9%(前期比2.3ポイント上昇)と大幅に改善し、営業利益は161,125千円(前期比56.9%増)となりました。

また、当連結会計年度の業績及び今後の業績動向等を勘案し、今後の安定的な利益計上が見込まれることから、回収可能と判断した部分について法人税等調整額(益)を106,962千円計上いたしました。その結果、親会社の所有者に帰属する当期利益は246,771千円(前期比119.8%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当社グループの当連結会計年度末における資産は、親会社の所有者に帰属する当期利益を246,771千円計上するとともに、「姫路ラボ&サーバセンター」竣工に伴い有形固定資産が441,905千円の増加、新たに回収可能と判断される部分について繰延税金資産を74,572千円計上したこと等により、前連結会計年度と比較し636,620千円増加し、4,874,057千円となりました。

また、負債につきましては、「姫路ラボ&サーバセンター」の建設資金の借入により、非流動負債の借入金が増加し、426,891千円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ399,243千円増加し、1,981,493千円となりました。

資本につきましては、親会社の所有者に帰属する当期利益を計上したこと等により、前連結会計年度末と比べ237,377千円増加し、2,892,563千円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、415,820千円の増加(前連結会計年度は282,310千円の増加)となりました。主たる要因といたしましては、税引前利益を計上するとともに、現金の支出を伴わない費用である減価償却費及び償却費を計上したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、721,932千円の減少(前連結会計年度は287,484千円の減少)となりまし

た。主たる要因といたしましては、有形固定資産及び無形資産の取得によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、432,963千円の増加（前連結会計年度は63,193千円の減少）となりました。主たる要因といたしましては、長期借入金による収入等によるものであります。

以上の結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ126,635千円増加し、989,514千円となりました。

(4) 今後の見通し

当社グループでは、「お客様の課題を発見し、解決へと導き、さらなる発展と働きやすい環境づくりを支援する。」ことをVisionに掲げ、デジタルトランスフォーメーション（DX）推進支援及び新規技術の研究開発活動を強化してまいります。

2026年3月期におきましては、クラウドインテグレーションサービスの事業規模拡大を目的とした「姫路ラボ&サーバセンター」を活用した新規サービスの提供を行ってまいります。また、生成AI人材の育成等に向けた投資活動及び人員採用を推進し、中長期的な成長に向けた投資活動を積極的に行う方針であります。

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2026年3月期第4四半期に大型案件の納品を予定していることから、売上収益及び利益の計上が第4四半期に集中する見込みとなっております。

その結果、売上収益2,800百万円（前期比2.2%増）となる反面、人材投資を中心に先行投資に要する費用等を勘案した結果、営業利益につきましては110百万円（前期比31.7%減）、親会社の所有者に帰属する当期利益70百万円（前期比71.5%減）となる見込みであります。

なお、本業績予想を反映した「事業計画及び成長可能性に関する事項の開示」につきましては、2025年6月中に開示させて頂く予定であります。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、財務情報の国際比較可能性の向上による、国内外の投資家を含む様々なステークホルダーの皆様の利便性の向上を目的として、2018年3月期からIFRS（国際財務報告基準）を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
	千円	千円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	862,878	989,514
営業債権及びその他の債権	818,761	723,338
棚卸資産	94,983	98,679
その他の金融資産	12,600	—
その他の流動資産	59,020	71,697
流動資産合計	1,848,243	1,883,228
非流動資産		
有形固定資産	1,490,836	1,932,741
のれん	13,134	13,134
無形資産	630,627	702,510
その他の金融資産	223,602	236,353
繰延税金資産	28,897	103,469
その他の非流動資産	2,096	2,618
非流動資産合計	2,389,193	2,990,828
資産合計	4,237,436	4,874,057

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
	千円	千円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	163,008	216,024
営業債務及びその他の債務	619,316	687,403
その他の金融負債	17,883	30,303
前受金	294,838	203,068
未払法人所得税等	23,953	11,936
引当金	34,185	32,819
その他の流動負債	112,601	84,478
流動負債合計	1,265,787	1,266,033
非流動負債		
借入金	50,868	477,759
その他の金融負債	17,488	18,212
退職給付に係る負債	147,733	147,219
引当金	24,672	23,616
繰延税金負債	70,668	43,752
その他の非流動負債	5,031	4,899
非流動負債合計	316,463	715,459
負債合計	1,582,250	1,981,493
資本		
資本金	1,375,538	1,375,538
資本剰余金	1,294,841	1,294,841
自己株式	△8	△8
その他の資本の構成要素	119,050	125,643
利益剰余金	△134,236	96,548
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,655,186	2,892,563
資本合計	2,655,186	2,892,563
負債及び資本合計	4,237,436	4,874,057

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

	前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
	千円	千円
売上収益	2,846,964	2,741,544
売上原価	△1,737,602	△1,622,870
売上総利益	1,109,361	1,118,674
販売費及び一般管理費	△1,011,134	△960,311
その他の収益	7,931	9,095
その他の費用	△3,467	△6,332
営業利益	102,691	161,125
金融収益	8,958	8,031
金融費用	△1,500	△5,352
税引前利益	110,149	163,804
法人所得税費用	2,127	82,966
当期利益	112,276	246,771
当期利益の帰属		
親会社の所有者	112,276	246,771
非支配持分	—	—
当期利益	112,276	246,771
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	14.12	31.04

(連結包括利益計算書)

	前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
	千円	千円
当期利益	112,276	246,771
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	11,744	7,274
純損益に振り替えられることのない項目合計	11,744	7,274
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	—	△558
在外営業活動体の換算差額	2,726	△123
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	2,726	△681
税引後その他の包括利益	14,471	6,592
当期包括利益	126,748	253,364
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	126,748	253,364
非支配持分	—	—
当期包括利益	126,748	253,364

(3) 連結持分変動計算書

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分
	千円	千円	千円	千円	千円
2023年4月1日時点の残高	1,375,538	1,294,841	△8	101,818	—
当期利益	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	11,744	—
当期包括利益合計	—	—	—	11,744	—
配当金	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	—	—	—
2024年3月31日時点の残高	1,375,538	1,294,841	△8	113,563	—
当期利益	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	7,274	△558
当期包括利益合計	—	—	—	7,274	△558
配当金	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	—	—	—	—
2025年3月31日時点の残高	1,375,538	1,294,841	△8	120,837	△558

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	合計
	在外営業活動体の換算差額	合計			
	千円	千円	千円	千円	千円
2023年4月1日時点の残高	2,760	104,579	△230,609	2,544,341	2,544,341
当期利益	—	—	112,276	112,276	112,276
その他の包括利益	2,726	14,471	—	14,471	14,471
当期包括利益合計	2,726	14,471	112,276	126,748	126,748
配当金	—	—	△15,902	△15,902	△15,902
その他	—	—	△1	△1	△1
所有者との取引額合計	—	—	△15,903	△15,903	△15,903
2024年3月31日時点の残高	5,487	119,050	△134,236	2,655,186	2,655,186
当期利益	—	—	246,771	246,771	246,771
その他の包括利益	△123	6,592	—	6,592	6,592
当期包括利益合計	△123	6,592	246,771	253,364	253,364
配当金	—	—	△15,902	△15,902	△15,902
その他	—	—	△84	△84	△84
所有者との取引額合計	—	—	△15,986	△15,986	△15,986
2025年3月31日時点の残高	5,364	125,643	96,548	2,892,563	2,892,563

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
	千円	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	110,149	163,804
減価償却費及び償却費	273,037	263,495
金融収益	△8,958	△8,031
金融費用	1,500	5,352
固定資産除却損	0	—
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△25,832	△4,549
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△162,369	86,533
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	124,791	△65,016
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△12,452	△3,680
引当金の増減額 (△は減少)	2,647	△3,416
その他	△134	190
小計	302,377	434,681
利息及び配当金の受取額	8,958	8,022
利息の支払額	△1,493	△5,496
法人所得税の支払額	△27,533	△21,387
営業活動によるキャッシュ・フロー	282,310	415,820
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△12,600	—
有価証券の売却による収入	—	12,600
有形固定資産の取得による支出	△31,579	△474,756
無形資産の取得による支出	△243,113	△259,772
その他	△191	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△287,484	△721,932
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	19,904
長期借入れによる収入	—	480,096
長期借入金の返済による支出	△12,591	△20,093
リース負債の返済による支出	△26,623	△31,035
配当金の支払額	△15,949	△15,907
新株予約権の買戻しによる支出	△8,029	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△63,193	432,963
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△68,367	126,852
現金及び現金同等物の期首残高	928,706	862,878
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,538	△216
現金及び現金同等物の期末残高	862,878	989,514

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループは、ネットサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 製品及びサービスに関する情報

製品及びサービスごとの外部顧客に対する売上収益は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
	千円	千円
サービス	1,069,100	1,102,683
受託開発	622,304	643,185
商品販売	1,155,559	995,675
合計	2,846,964	2,741,544

(3) 地域別に関する情報

① 外部顧客への売上収益

本邦の外部顧客への売上収益が連結損益計算書の売上収益の大部分を占めるため、記載を省略しております。

② 非流動資産

本邦に所在している非流動資産の金額が連結財政状態計算書の非流動資産の金額の大部分を占めるため、記載を省略しております。

(4) 主要な顧客に関する情報

外部顧客への売上収益のうち、連結損益計算書の売上収益の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	当連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益 (千円)	112,276	246,771
親会社の普通株式に帰属しない当期利益 (千円)	—	—
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益 (千円)	112,276	246,771
当期利益調整金額 (千円)	—	—
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益 (千円)	—	—
発行済普通株式の加重平均株式数 (株)	7,951,082	7,951,082
普通株式増加数 (株)	—	—
希薄化後の加重平均普通株式数 (株)	—	—
基本的1株当たり当期利益 (円)	14.12	31.04
希薄化後1株当たり当期利益 (円)	—	—

(重要な後発事象)
該当事項はありません。